

環境白書

令和5年（2023年）版

宮崎県

ま え が き

本県は「^{にっぽん}日本のひなた宮崎県」のキャッチフレーズが示すとおり、温暖な気候のもと、県土の76%を占める豊かな森林や水資源、そこに育まれる多様な動植物など、すばらしい環境に恵まれています。

その一方で、「地球沸騰化の時代」と表現されるほどの地球温暖化に伴う平均気温の上昇、豪雨や台風等による災害、生態系の変化や生物多様性の損失、海洋プラスチックごみ汚染など、環境問題は地球規模で深刻化しており、私たちの身近な生活にも影響を及ぼしています。

特に、気候変動問題は、人類をはじめ全ての生物の生存基盤を揺るがす「気候危機」とも言われております。私たち一人一人が、環境問題を避けることができない自ら解決すべき課題として捉え、社会全体で脱炭素型ライフスタイルや持続可能な社会経済システムへ転換していくことが求められています。

県では、環境行政の基本方針である「第四次宮崎県環境基本計画」を令和5年3月に一部改定し、重点プロジェクトとして掲げる「2050年ゼロカーボン社会づくり」及び「みやざき地域循環共生圏づくり」の実現に向け、本県の温室効果ガスの削減目標をより高い目標に見直すなど、経済成長と環境保全が両立した持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいます。

この白書は、令和4年度の本県における環境の状況と、環境の保全に関して講じた施策の概要をまとめたものです。

本書が広く活用され、県民の皆様の環境問題に対する理解と認識が一層深まり、持続可能な社会の実現に向けた取組が更に進むことを切に願っております。

令和6年1月

宮崎県知事 河野 俊嗣

目 次

令和4年度の動き	1
I 総 説	
第1部 宮崎県の概況	
第1章 環境にかかわる県の概況	3
第2章 本県の環境の概況	5
第2部 宮崎県の環境保全の基本となる条例・計画等	
第1章 環境基本条例	8
第1節 制定の目的	
第2節 環境基本条例の特色	
第3節 環境関係条例	
第2章 環境計画	12
第1節 第四次宮崎県環境基本計画	
第2節 環境施策の推進状況	
第3章 環境影響評価	47
第1節 環境影響評価とは	
第2節 本県における環境影響評価制度の経緯	
第3節 環境影響評価の実施状況	
第4章 土地利用・住環境・森林の保全	49
第1節 土地利用の適正化	
第2節 都市計画による住環境整備	
第3節 森林の保全	
第5章 県の推進体制	52
第1節 行政組織	
第2節 審議会等	
II 宮崎県の環境の現況と対策	
第1部 地球環境の現況と対策	
第1章 地球温暖化	56
第1節 温室効果ガス排出の現況	
第2節 排出量削減の取組	
第3節 フロン類対策の推進	
第2部 人づくりの推進	
第1章 環境教育・学習の推進	62
第2章 環境情報の提供及び普及啓発	64
第3章 環境みやざき推進協議会を通じた取組の推進	66
第3部 生活環境の現況と対策	

第1章	大気	・・・・・・・・・・・・・・・・	68
第1節	大気の現況		
第2節	大気汚染の防止対策		
第2章	水質	・・・・・・・・・・・・・・・・	70
第1節	公共用水域水質の現況		
第2節	地下水質の現況		
第3節	水質汚濁の防止対策		
第3章	河川	・・・・・・・・・・・・・・・・	95
第1節	生活排水対策		
第2節	その他の河川浄化対策		
第4章	騒音	・・・・・・・・・・・・・・・・	99
第1節	騒音の現況		
第2節	騒音の防止対策		
第5章	振動	・・・・・・・・・・・・・・・・	100
第1節	振動の現況		
第2節	振動の防止対策		
第6章	悪臭	・・・・・・・・・・・・・・・・	101
第1節	悪臭の現況		
第2節	悪臭の防止対策		
第7章	地盤沈下	・・・・・・・・・・・・・・・・	102
第1節	地盤沈下の現況		
第2節	地盤沈下の防止対策		
第8章	土壌	・・・・・・・・・・・・・・・・	103
第1節	土壌の現況		
第2節	土壌汚染の防止対策		
第9章	廃棄物	・・・・・・・・・・・・・・・・	104
第1節	廃棄物の現況		
第2節	循環型社会の形成に向けた取組		
第10章	化学物質	・・・・・・・・・・・・・・・・	111
第1節	ダイオキシン類対策		
第2節	その他の化学物質対策		
第11章	その他の生活環境	・・・・・・・・・・・・・・・・	114
第1節	畜産経営の環境保全対策		
第2節	採石及び砂利採取に伴う災害防止対策		
第3節	休廃止鉱山における鉱害防止対策		
第4節	海洋・漁場汚染防止対策		
第12章	公害への苦情	・・・・・・・・・・・・・・・・	116
第1節	公害苦情の状況		
第2節	苦情処理の状況		
第3節	公害紛争処理の状況		
第13章	公害防止の取組	・・・・・・・・・・・・・・・・	119
第1節	公害防止管理者制度		
第2節	融資等		

第14章 公害健康被害	120
第1節 公害健康被害の概要	
第2節 土呂久地区に係る公害健康被害の現況	
第3節 健康被害者の救済	
第4節 土呂久公害の教訓を次世代に引き継ぐための環境教育推進事業	

第4部 自然環境の現況と対策

第1章 野生動植物	127
第1節 植物の現況	
第2節 動物の現況	
第3節 野生動植物の保護対策	
第2章 鳥獣保護	132
第1節 鳥獣保護対策の概要	
第2節 鳥獣保護区の設定等	
第3節 鳥獣の保護増殖等	
第4節 鳥獣の保護管理	
第3章 自然公園	134
第1節 自然公園の現況	
第2節 自然公園の保護と施設の整備	
第4章 環境保全地域の指定	135
第1節 自然環境保全地域の現況と対策	
第2節 緑地環境保全地域の現況と対策	
第5章 普及啓発及び調査	137
第1節 自然保護の普及啓発	
第2節 野生動植物調査	
第6章 自然環境の健全利用	140
第1節 温泉	
第2節 県民の森等	
第3節 自然歩道等	

第5部 快適環境の現況と対策

第1章 自然景観	143
第1節 名水	
第2節 音風景	
第3節 かおり風景	
第2章 都市公園等	144
第1節 都市公園等の整備	
第2節 美しい宮崎づくりの推進	
第3節 緑地環境の整備	
第3章 文化財	147
第1節 文化財の概況	
第2節 天然記念物	
第3節 名勝	
第4節 史跡、重要伝統的建造物群保存地区及び重要文化的景観	

【 資 料 】

1	宮崎県環境基本条例	149
2	本県の環境関係行政組織	154
3	本県環境行政のあゆみ	160
4	環境関係用語の解説	171